

# 塗 装 仕 様 書

P1/3-A17

仕 S-ツヤ有 C-002

## オキツモ耐熱塗料 ワンタッチスプレー ツヤ有 クリアー

耐熱性	200℃	乾 燥	常温又は焼付	構 成	1コート
色 調	クリアー	艶	艶 有	容 姿	エアゾール

特 長	手軽に塗装ができます。
適用素材	アルミ、鉄、ステンレス
用 途	暖房器具、焼却炉外面、煙突外面、加熱部品などの補修。
塗装仕様	

前 処 理	塗装面の汚れ、油分、錆などをよく取り除く (※1)
塗 装 準 備 1	塗料が付いては困る部分はあらかじめ 新聞紙・マスキングテープでおおう
塗 装 準 備 2	スプレー缶の中に入っているビー玉の音が 聞こえるまで容器をよく振る
塗 装 準 備 3	塗料はだ円形に噴射するため、噴射口を回転させ、塗りやすい方向に 変える。まず目立たない部分で試し塗りをして色、噴射の状態(※2)、乾燥性、 下地への影響、密着性などよく調べて異常が無いことを確かめる。 (表示の色は実際の色と多少異なることがあります。)
塗 装	ノズルの位置を塗装面から30～40cm 位離して吹き付ける。 このとき、一度に厚塗りをしないで、塗装面と平行に移動しながら、やや うすめに塗装する。(塗装の合間にも時々スプレー缶を振ってください)
標準膜厚 (Dry)	10 ～ 20μ m
塗 装 回 数	1回
標準塗り面積	1.5 ～ 2.0m <sup>2</sup> (※3)
乾 燥	常温24時間以上(※3、※4) 又は 180℃×20～30分
用具のお手入れ方法	スプレー缶を逆さにして、液が出なくなるまで空吹きし、 ノズル穴を布などで拭き、フタをする (※5)

(※1) 塗装面の不良部分をサンドペーパー(#600～#1000)にて研磨し、塗装面をエアブローにて清浄にしてから塗装してください。(塗装面が熱いときには塗装しないでください。)

(※2) 気温が下がると塗料の出方が悪くなります。その時はぬるま湯(30℃程度)に3～5分つけてから使用してください。

(※3) 塗布面積、乾燥時間は色、素材、形状、塗り方、気象条件の違いにより、多少異なります。

(※4) 常温乾燥後の塗膜は指触乾燥程度で完全硬化には至っていません。稼動により一時的に粘着性を帯び発煙しますが、やがて煙は止まり塗膜は硬化します。(180℃程度の熱が20～30分以上かかからないと完全硬化には至りません)

(※5) 塗料がノズル中や、スプレー缶内のチューブ中で固まり、次回使用までに詰まるのを防ぐためです。

又、詰まってしまったノズルはシンナーで洗浄を行ってください。

荷 姿	200ml、300ml
-----	-------------